

第8回 健康・医療戦略 参与会合

(2014.7.10)

一般社団法人
再生医療イノベーションフォーラム
FIRM(Forum for Innovative
Regenerative Medicine)
代表理事、会長

戸田 雄三

健康・医療戦略の基本理念

- ① 世界最高水準の技術を用いた医療の提供
- ② 経済成長への寄与

提 言

- 重点投資と切れ目ない研究支援：領域の絞り込み後、プログラムディレクター（PD）プログラムオフィサー（PO）等を活用したトップダウンマネジメント機能によりPDCAを徹底。
⇒ **ピア・レビューへの報奨により評価の質を確保**
- 世界最高水準の医療の提供に必要な環境整備を推進：「**特区**」を早期、実現の場として活用。
⇒ **「特区」と国際展開は表裏一体。インバウンドとアウトバウンドを一体的に整備し、早期に実現例を創る。**

提 言

- ピア・レビューへの報奨により評価の質を確保

研究活動が「本業」でありレビューは「片手間」では評価の質は上がらない。良いレビューをした評価者が報われるシステムを導入し、「**目利きマスター**」が一目置かれる環境づくりが必要。

- 「特区」と国際展開は表裏一体。「特区」を活用してインバウンドとアウトバウンドをシンクロさせ、日本の健康医療産業の国際化を加速する

「特区」を日本の健康医療産業のショーケースと位置付ける。ヒトでのエビデンスが得られれば海外も含め実用化は早い。

「特区」設定の意義はスピード。インバウンド・アウトバウンドの双方向を見据えて、実施例の早期創出を実現すべし。

